

令和6年度 予算

財政課 ☎ (93) 1115

予算とは、市の1会計年度（4月～翌年3月末）の歳入（収入）と歳出（支出）の見積りのこと

歳入（収入） その会計年度における税金や国・千葉県から交付されるお金、借入金などのすべての収入

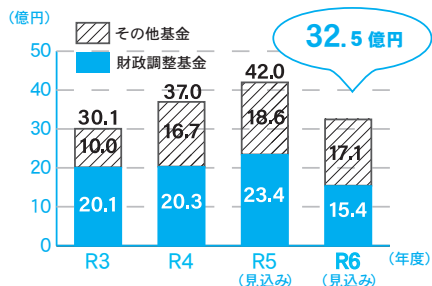
歳出（支出） その会計年度における行政運営に必要なすべての支出

お金を3種類のお財布に分けて管理

- 一般会計** 171億6,800万円
市の行政運営に必要な経費を計上する会計のこと。
- 特別会計** 99億563万2千円
国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療といった一般会計と区別が必要な事業の会計のこと。
- 企業会計** 26億9,916万4千円
水道事業や下水道事業といった利用料金などの利益で運営している会計のこと。

会計	令和6年度	令和5年度	前年度比	
一般会計	171億6,800万円	159億7,300万円	+7.5%	
特別会計	国民健康保険	60億7,628万4千円	60億731万4千円	+1.1%
	介護保険	31億3,686万9千円	29億8,817万8千円	+5.0%
	後期高齢者医療	6億9,247万9千円	5億9,891万8千円	+15.6%
企業会計	水道事業	13億6,997万1千円	14億806万円	-2.7%
	下水道事業	13億2,919万3千円	12億5,561万2千円	+5.9%
合計	297億7,279万6千円	282億3,108万2千円	+5.5%	

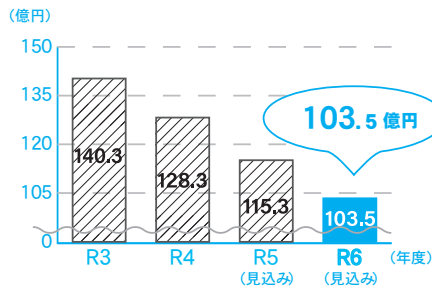
貯金（基金）



貯金にあたる基金残高は、32.5億円となる見込みです。

※財政調整基金は、年度間の財源不足に備えるための、市の貯金です。

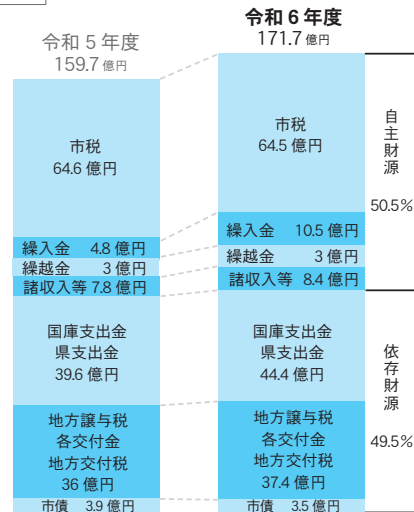
借金（市債）



借金にあたる市債残高は、103.5億円となる見込みです。

※市債は、公共施設整備などを行うために、必要な資金を国や金融機関などから調達する借入金です。

歳入



※各項目ごとの数値は、整合性を保つため、適宜端数調整しています。

市税 構成比 37.6%

市民税、固定資産税など市民が納めた税金

繰入金 6.1%

基金（市の貯金）から引き出すお金

繰越金 1.8%

前年度決算剰余金

国庫支出金・県支出金 25.8%

市が行う特定の事業に対して、国や千葉県から交付されるお金

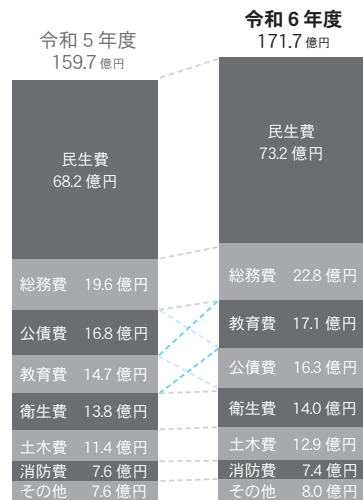
地方譲与税・各交付金・地方交付税 21.7%

国や千葉県が徴収した税金の中から、市の状況に応じて交付されるお金

市債 2.0%

国や金融機関などから借りるお金（借金）

歳出



※各項目ごとの数値は、整合性を保つため、適宜端数調整しています。

民生費 構成比 42.6%

障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金などに要する経費

総務費 13.3%

人事、企画、財政、戸籍、協働のまちづくりなどに要する経費

教育費 10.0%

学校教育、生涯学習、スポーツ振興などに要する経費

公債費 9.5%

市債の元金、利子などの支払いに要する経費

衛生費 8.2%

予防接種や健康診断、環境保全、ゴミ収集などに要する経費

土木費 7.5%

道路や公園、区画整理などに要する経費

消防費 4.3%

消防体制の維持や火災などの災害対応に要する経費

事業例

民生費

子どものための教育・保育給付事業

幼児教育・保育施設への給付などのほか、第2子の保育料無償化を行い、子育て世帯の支援・負担軽減を図ります。

7億6,078万2千円

教育費

個別指導補助員配置事業

個のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うため、個別指導補助員を増員します。

4,605万9千円

衛生費

予防事業

各種予防接種のほか、新たに帯状疱疹ワクチン接種助成を始めるなど市民の感染予防に取り組みます。

1億3,629万6千円